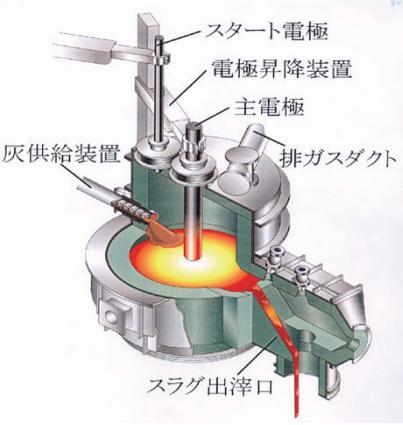


## 技術情報シート

1. 技術の名称	廃棄物焼却灰のプラズマ熔融炉
2. 技術の内容	プラズマにより灰を熔融スラグ化し資源化を図る
3. 技術の概要	<p>【技術の目的・用途】 灰のスラグ化をはかり減容化・資源化する</p> <p>【技術の特長】 熔融炉内で黒鉛電極と炉底電極に直流電圧を印加し主電極からプラズマガス (N<sub>2</sub>) を噴出させプラズマアークを発生させる。灰はアークからの輻射熱とスラグ層内を電流が流れるジュール熱等で熔融される。電極は水冷が必要ない黒鉛である。連続供給、連続出さいで運転が容易</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>【実績】 A市(146t/d)の他、5施設</p> <p>【価格又はその問い合わせ先】 株式会社 タクマ          企画・開発センター 東京技術企画部 担当: 宇野 晋          電話:03-5822-7894(直通) FAX:03-5822-7895</p>
4. 技術の分類	
①用途分類	都市ごみ処理、産業系廃棄物処理、有害廃棄物処理
②対象廃棄物	その他(一般廃棄物、産業廃棄物、有害廃棄物)
③提供役務	プラント建設、機械・機器販売、廃棄物処理サービス、技術提携・供与、環境影響評価、調査・データ処理、その他
5. 本技術に関するサービス提供が可能な国	基本的には国・地域を限定しません
6. 検索キーワード	灰、プラズマ熔融、熔融スラグ
7. 問合せ窓口・担当者	株式会社 タクマ 企画・開発センター 東京技術企画部 担当: 宇野 晋 電話:03-5822-7894(直通) FAX:03-5822-7895